

眼科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 視力予後が良好であった進行性網膜外層壊死の一例

[研究機関] 北海道大学病院眼科（病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 岩田 大樹（眼科・助教）

[研究の目的] 進行性網膜外層壊死は希な疾患で通常予後不良な例が多く、より良い治療指針を導くことを研究の目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

進行性網膜外層壊死の患者さん

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、経過、治療内容、検査結果、細隙灯顕微鏡、眼底検査およびその他、画像検査による所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 岩田 大樹

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948